

9月9日は救急の日

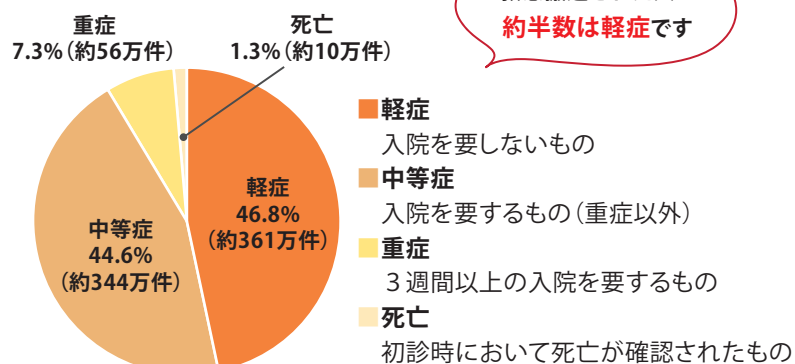
■香南市消防本部 警防課 ☎55-4141

9月9日は「救急の日」です。大切な命を守るために知っておきたい2つの情報をお知らせします。
もしもの時に備え、この機会に見直してみましょう。

①救急車の適正利用にご協力を！

令和6年、全国の救急出動件数は**年間約772万件（14.7件／分）**で、年々増加しています。
限られた救急資源を、本当に必要な人のために適切に活用することが重要です。

傷病程度別の内訳（令和6年）



出典：総務省消防庁
「令和6年（1月～12月）救急・救助の現況」

救急車は限りある資源です。
緊急性のある方のために、適正な利用をお願いします。

詳細はこちらから▶

モラルのない通報が増えています

本当に救急車を必要としている方のもとへすぐに
駆けつけられない状況が発生しています！

「病院で待ちたくないので救急車で積んで
行ってほしい」

「薬がなくなったので救急車で積んで行って
ほしい」

などの不要不急の通報が後を絶ちません

え？すぐ救急車が
来られないんですか？



②マイナ救急を活用しましょう！

マイナ救急とは？ 救急隊員が傷病者のマイナ保険証（健康保険証として利用登録したマイナンバーカード）
を活用し、病院選定等に資する傷病者の情報を把握する仕組みのことです。

救急隊は以下の情報を閲覧できます



傷病者：救急隊員への説明負担が軽減されます
救急隊：円滑な搬送先医療機関の選定や、より
適切な処置を実施できます
医療機関：治療の事前準備ができます

マイナ救急の流れ

1
傷病者が情報閲覧に同意
する（顔写真と傷病者の顔が同じで
あるかを隊員が直接確認する）

2
マイナンバーカードを
読み取る
※暗証番号の入力不要

3
隊員が医療情報
を閲覧する

4
より適切な
処置や搬送先医療機関の
選定につながる

マイナ救急を活用するためには、**健康保険証として利用登録された
マイナ保険証が必要**となります。いざというとき、正確な医療情報を
救急隊へ伝えるためにも準備しておきましょう。



詳細は
QRから！



南海トラフ地震に備えよう

**車の燃料が半分になる前に
満タン給油を！**

南海トラフ地震が発生すると、揺れや津波による浸水によってガソリンスタンドが被災し
ます。高知県が行った試算では、県外からの応援が始まるまでの3日間は燃料が足りま
せん。ガソリン残量が半分になる前に満タンにしておきましょう。

災害時に燃料があれば、以下の場合にも役立ちます！

携帯電話を
充電できます！

アダプターを接
続することで、車
のソケットが電
源となります。



エアコンで暑さ、
寒さをしのげます！



ラジオやカーナビ
テレビで情報収集
ができます！



高知県全体の備蓄
量が増え、燃料不足
を縮小
できます！



ガソリンスタンドで
の渋滞を回避でき
ます！



災害時には緊急車両などへ優先的に給油するため、一般車両への給油
は制限されます。
常にガソリン残量を半分以上にすれば、災害への備えとなり、燃料の不安も少な
くなりますので、ご協力をお願いします。

令和8年7月14日から「小型無人機等飛行禁止法」
により、指定されている陸上自衛隊高知駐屯地周辺
の飛行禁止エリアが拡大されました。

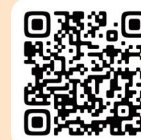
旧 重要施設およびその周囲おおむね**300m**の周辺地域の上空

新 重要施設およびその周囲おおむね**1,000m**の周辺地域の上空

※このほか航空法上の無人航空機の飛行禁止空域においてドローン等
を飛行させる場合、夜間にドローン等を飛行させる場合等には、別
途、国土交通大臣の許可または承認を得る必要があります

対象防衛関係施設および飛行させたい場合の
手続きの詳細については、防衛省ホームペ
ージをご参照ください。

防衛省ホームページはこちらから▶



陸上自衛隊高知駐屯地周辺地域
（香南市香我美町上分3390）



対象施設の区域 対象施設周辺地域